

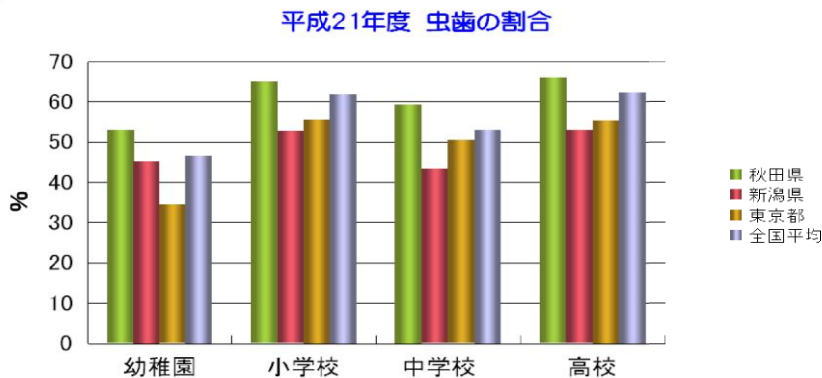
こだま新聞

第173号

平成22年3月

平成21年度学校保健調査

昨年12月に平成21年度学校保健統計調査の速報が発表されました。これは平成21年4月1日から6月30日までの間に実施された検査結



果に基づいています。調査は発育状態、健康状態について行われていました。歯科部門では虫歯、歯列、顎状態、歯垢、歯肉の状態、その他の異常の6項目が調査されています。そのうち虫歯について抜粋しグラフにしてみました。向かって左が秋田県平均、次が新潟県平均、そして東京都の平均、右端が全国平均です。

虫歯予防ではトップクラスの新潟県は別にしても、いずれの年代においても秋田県の虫歯の割合は悪い状態です。

秋田市や能代市など、県内でも遅れている中央地区や県北地区でも昨年暮れからフッ素洗口を導入するとう動きが始まりました。やっとな国と同じ程度の虫歯予防体制が作られ始めようとしています。

各年代毎の病気ランキングでは虫歯が1位(全国の50%から60%が虫歯)2位が裸眼視力1以下(20%から50%)、3位が鼻副鼻腔疾患(10%以下)となっており、まだまだ虫歯は克服されていないという結果になってました。

浦の虎子物語



新聞やテレビでも取り上げられ、今さらという気もしますが、実行委員として参加させていだいた一人として報告させていただきます。

浦の虎子物語は文化庁の助成金をいただいて開催されたブンカDEゲンキプロジェクトの第4弾として開催されました。他のプロジェクトと違う点は企画、出演、演技指導、音楽、振り付けなどプロジェクトのほとんどを八郎潟町民が主体となつて行った事業だということとです。

このプロジェクトは文化庁から県に委託され、県が秋田放送に委託して行なわれています。そのため、八郎潟町以外のプロジェクトは秋田県の各地で行われている芸能を秋田市に集めて開催されていて、新たな事業として開催されているのはわずかです。

この事業では浦大町町内会、13区町内会、一日市郷土芸能保存会、小野恵子バレエ研究所、宮野音楽教室、南秋つくし苑、KIN・路上ミュー

ジカルの関係者、NPO法人「浦城」の歴史を伝える会、八郎潟町合唱団、異業種交流会クライイン、八郎潟青年者異業種交流会など多くの団体や個人の力で作られました。

当日見られなかった人たちのためにDVDビデオも作られる希望者に500円で頒布されるそうです。

3月

今月の行事

- 4日 秋田民謡に触れよう
- 5日 公立高校選抜試験
- 7日 中学校卒業式
- 13日 幼稚園卒園式
- 13日 公立高校合格発表
- 15日 健康祈願講演会
- 16日 小学校卒業式
- 20日 健康祈願講演会
- 22日 春分の日振替休日
- 23日 小中春休み
- 27日 保育園卒園式
- 27日 町民座談会
- 29日 小中離任式